



## 週報 第3102回

会長 白谷 喜世彦 副会長 原 真理子  
幹事 小門 茂樹 SAA 山本 博章

例会場 ホテルレイクアルスターアルザ泉大津  
TEL 0725-20-1121  
例会日時 毎週金曜日 12:30~13:30

事務局 〒595-0062 泉大津市田中町10-7 泉大津商工会議所3F TEL.0725-21-9500 FAX.0725-21-9501

メールアドレス info@izumiotsu-rc.org

ホームページ http://izumiotsu-rc.org



泉大津ロータリークラブ  
Izumiotsu Rotary Club

## 今週の例会(2021年2月19日)

## ■ プログラム

卓話担当 原 真理子 会員

## ■ 次週のプログラム

・2月26日:特別卓話 大阪府議会議員  
大橋 一功 様

## ■ 今後の予定

・3月5日:クラブフォーラム  
原 正人 クラブ奉仕部門理事  
・3月12日:定款の規定により例会休会

## ■ 祝 誕生日

根尾 玲子(25日)

## ■ 今月のロータリーソング

四つのテスト

## ■ 先週の例会

## 会長の時間

ようやく立春を迎え、関東では昨日史上最速で春一番も吹いたそうです。この冬さむい時は結構寒かったですが、やはり温暖化でしょうか。

ところで、コロナですが、まだまだ油断はできませんが、ようやく収まる傾向にあるようです。でも、政府や、小池さん、マスコミの論調は悲壮で先行きくらい話ばかりです。これでは不安でしかたないし、疲れてきます。それに対して、吉村知事だけはまだまだ大変やけど、このまま頑張ったらもうすぐぐいけると、昨日非常事態宣言を解除する時期や方法の話をしていました。コロナには注意せなあかんけど、出口は近い、がんばろう的な。なんかあとちょっと頑張ろうって気になりますね。まあ世の中間違ったらたかれるからしゃあないけど、生身の人相手にしているということももっと考えんとあかんと思います。

さて、毎日NHKのデータサイトをみています。そこで感じた疑問の話もさせてもらいます。

まず一つは、やっぱりいま収束に向かっているよねってこと。でもその割には、まだまだ不安や、危ないということをおおるような論調が多いように思われます。さきが暗かったら心おれそうやと思



白谷 喜世彦 会長

## IZUMIOTSU ROTARY CLUB 第3102回

いせんか。そうでなくて、こんなけ減ってきたんやからあと少しでいけるでとってたらいいのにと思っていたら。吉村知事だけそういつてるようです。

次に、各国独自のコロナ対策をそれぞれのタイミングで打っているはずなのに、感染拡大の波が似ているのが気になります。特に、夏場に似たようなところ。今回の日本の感染拡大は明らかに、GOTOトラベルかGOTO イートでもうなんでもいけるでみたいな雰囲気と、もうええかげんにせよという気持ちと年末年始の浮かれという気のゆるみが大きな理由やろうけど、非常事態宣言がどれくらいいきているんやろうかと思ひます。

そして最後に、アメリカと日本の比較です。アメリカは日本の約40倍近い感染者を出しています。にもかかわらず、経済が回復してきているのです。いま日本経済は大変な状況ですし、財政も厳しい状況になってきています。これから考えるとコロナの時代の生活の仕方、考え方、体制がこのままでええのかと思います。

私は、なぜか毎週こうやってみなさんの顔をみるのが最近、以前にもまして必要やなあと思うようになってきています。人はやっぱりあってなんぼやし、えらいときをともにした人との関係は深まるように思えます。その意味でもこの期間こうやって顔をあわせる意味はあるように思います。とはいえ、コロナに感染するとやはり大変なようなので、感染しないように最大限の注意が必要なのは間違いないです。また人に感染させないような注意も必要でしょう。しかし、ただ怖がって逃げているだけでは生活していきません。コロナになってわかったことは人と人のつながりの大切さ。人と直接あうことの大切さです。コロナ下の時代、感染防止と人とのつながりをもつことの両立をめざしていきたいと思ひます。

## ■ 委員会報告

○ロータリーの友2月号の読みどころの紹介(瀧谷 達 会長・IT副委員長)

○3月28日(日)地区大会は、例会扱いにしておりますので、出席の方はよろしくお願ひ致します。出席の方は登録料2,000円いただきますのでよろしくお願ひ致します。

地区大会記念ゴルフ大会ですが現在7名の方がご参加いただいております

(南出 和成 親睦活動委員長)

■ ビジター なし

■ 出席報告 会員数44名 出席免除0名

月日	出席数	欠席	補充	出席率
2/5	35名	9名	—	79.55%
1/22	33名	11名	3名	81.82%

## ■ メークアップ

榎本(1/28 高師浜RC)  
釜野(1/17 次年度米山記念奨学生選考会)  
森口(2/5 理事役員会)

## ■ ニコニコ箱

・森口さん、今日は宜しくお願ひします(白谷)  
・本日、森口理事、クラブフォーラムを宜しくお願ひします(小門)  
・森口理事、本日のクラブフォーラム宜しくお願ひします。又、お誕生日お祝ひありがとうございます(山本(博))  
・皆様のお世話で例会に出席出来ています。ありがとうございます(平山)  
・森口様、卓話宜しくお願ひ致します。欠席の御詫びでございます(釜野)  
・欠席のおおびです(寺田)

ニコニコ箱合計	10,000円
累計	486,000円

## ■ 祝 誕生日

寺田 敏也(13日)  
藤原 重行(15日)  
山本 博章(15日)



寺田 敏也(13日)  
藤原 重行(15日)  
山本 博章(15日)

## 先週のプログラム 「クラブフォーラム」



国際奉仕部門理事  
森口 和信

ロータリーでの国際奉仕をお話するより、私の知ることの国際的な話題をお話したいと思ひます。それはすでに40年近く前のアメリカ・NYで体験したことです。今その構図は変わっていないと思ひます。

海外旅行したことすらなかった私の最初の住処はインターナショナル・ハウスというNYで勉強したいと集まったアメリカ人、そして世界中の留学生です。実はここ中島治一郎さんに教えてもらったところ。凡そ200人くらゐの寄宿生が二つありましたのでヨーロッパやアメリカ各地から集まった音楽家達、コロンビア大学で学ぶアジアではフィリピン人、韓国、台湾、インドネシアそして当時少しずつ増えだした中国人、もちろんアラブ系、ヒスパニック系とまさに世界を凝縮したような住処でありました。

日本人同士は親しくはありませんが、銀行や上場会社の企業派遣の方が多く、東大を筆頭に著名国立大学の方々が多く、ヒエラルキーのようなものが出来上がってしまいます。ですが東大卒の方々は何か泰然とされていたように思ひました。

また、台湾人は何かと日本人には旧知の友人かの如く接してきました。

私の部屋隣りはフランス人、イギリス人、お向かいのドイツ人、このドイツ人ですが部屋前で私の顔を見かける度に言うのは「Next Time、Without Italiann」と、初めは何を言っているのかわからなかったのですが、訳を知ってびっくりです。

韓国人はわれわれ日本人に対してある一定の距離を置いて付き合ってきたように思ひます。

さて、日本人のヒエラルキーと申しましたが、この住処にも国の貧富の差によるヒエラルキーがありました。その点、日本人は当時、アメリカでは宮本武蔵の「五輪の書」とか黒澤明の「影武者」の映画とか、経済力もあって持ち上げられていたのによいポジションではありましたが。

下町の小さな映画館ではなく、黒澤明の映画を上映したいというので、私もすべて観ました。ハリ

ウッドの映画関係者が黒澤明を尊敬しているがわかる気がしました。

アメリカ、特にNYは貧富の格差の象徴のような大都市です。

収入によって住む地域が異なります。レストランもお店も価格も全く異なります。

これが一点に結び付いたところがBroadwayです。

私がいた頃のBroadwayですが、風俗のような地域もありました。

黒人差別の問題がアメリカでは何年か毎に起きて問題となりますが、良識のある白人は黒人を差別していない、「ただ区別しているだけ」と言います。これはアメリカ建国以来の長い歴史がありますが、差別の向こうは冷徹な区別かと思ひました。

ハーレムの向こうは冷徹な区別かと思ひました。ハーレムの向こうは冷徹な区別かと思ひました。

ハーレムは今や観光名所と和田アキ子などがコンサートを開いたアポロシアターなんかがありますが、奥まったハーレムは車から見ただけですがまるで違います。白人は黒人を区別また差別をし、黒人はヒスパニック系を差別し、プエルトリコやメキシコ人のヒスパニック系は中国人を差別するといった構造です。但し、彼らには中国人と日本人、韓国人の顔での区別はできません。NYにおいてハーレムと隣接した地域にヒスパニックが多く住むスパニッシュ・ハーレムと呼ばれる区域があります。

チャイナタウンはブルックリン橋の下にありますが、この橋を作るときに多くの中国人が働き、亡くなったことで、この一帯に中国人の町を許可したんだそうです。

また、その隣接にリトル・イタリーとってイタリア移民が多く住む地域があります。ボクシング映画、ロッキーはこの地域です。

コリアタウンもエンパイアステートビルの西側、メイシーズ百貨店通りにあります。できた経緯は知りませんが、おそらく衣料品卸の地域で多く住んでいたでしょう。

私が住んだインターナショナル・ハウスの同僚の女の子がロータリーの奨学生だったことでマンハッタンにあるロータリアンのお屋敷に訪れた機会がありました。

ホストクラブはNYのロータリークラブで、そのメンバーが彼女のカウンセラーというわけです。訪れた先は、一生に一度の経験と断言できるマンハッタンでも恐れ多い本当のお金持ちしか住めないマンションで、通された場所はハリウッドター

## IZUMIOTSU ROTARY CLUB 第3102回

に出てくるような豪華なシャンデリアがいくつもぶら下がった何十人も会食できるようなダイニングルームで、マニションとは違ってお屋敷でありました。高貴で気品のあるお婆ちゃんや、こういう人がロックフェラーとNYのロータリーでお知り合いなのかと思ひました。

以前、中島治一郎さんからNYでのお話を聞いたことはあります。

氏は、コロンビア大学を卒業されておりますが、語学力を身につけるために選んだアルバイトが介護施設だったようです。そこで皆が嫌がる仕事、おじいちゃん、おばあちゃんのおむつ替えから入浴まで進んでやることで語学力を身につけたと言っていました。

語学に関してですが、日本人を含めアジア人は圧倒的に不利です。

最後にこのコロナ禍で留学生はどうなっているのでしょうか？

海外旅行やインバウンドについてもいつ再開されるのでしょうか？

## ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基盤として奉仕の理想を奨励し、これを育むことにある。

具体的には、次の各項を奨励することにある。

第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。

第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。

第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。

第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

## 四つのテスト

= 言動はこれに照らしてから =

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか